**「食品ロス」に関するアンケート**

◆調査の目的

　食べられるのに捨てられている食べ物、いわゆる「食品ロス」が日本では年間約632万トンにも上り、うち家庭からは302万トンが排出されていると推計されている。これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた食料援助量に匹敵し、食品ロスは、環境面だけでなく、経済的社会的課題となっている。そういった状況の下、各地で食品ロスに関する取組みが広がりつつあり、今後の大阪府における食品ロスの削減に向けての施策等の資料とするため、府民の食品のロスに対する意識や行動を調査する。

◆サンプル割付け

　　20代～60代以上の各年代男女各100名ずつ

◆予備質問4問

SC１　性別

SC２　年齢

SC３　都道府県

SC４　市町村

◆本質問22問（枝番含む）

1. あなたは、普段、食品（加工食品や調理済み食品を含む）の買い物や調理はしますか。(表組)

（①買い物②調理）

1. よくする
2. たまにする
3. ほとんどしない
4. 全くしない
5. 「食品ロス」とは、本来食べられたにも関らず、食べ残されたり、手つかずのまま廃棄されたものをいいます。

あなたは、この「食品ロス」という言葉を知っていましたか。

1. 言葉も意味も知っていた。(Q３へ)
2. 言葉は知っていた(聞いたことがあった)が、意味はよく知らなかった。（Q３へ）
3. 言葉を知らなかった(Q４へ)
4. それはどのような媒体で知りましたか。次の中からあてはまるものを全て選択してください。
5. テレビ・ラジオ
6. 新聞
7. 国や地方自治体のホームページ
8. 国や地方自治体の広報紙やリーフレット
9. SNS（ツイッター、メールマガジン、ラインなど）
10. インターネット（上記③⑤以外）
11. 書籍や雑誌
12. 職場
13. 学校
14. 公共交通機関での広告物
15. 家庭
16. その他（　　）
17. あなたは、食品の廃棄や食べ残しを減らすよう、普段から意識して行動していますか。
18. している(Q5へ)
19. ある程度している（Q5へ）
20. あまりしていない（Q6へ）
21. していない（Q6へ）
22. わからない（Q7へ）
23. あなたが、食品の廃棄や食べ残しを減らそうとするのはなぜですか。次の中からあてはまるものを３つまで選び、順位を付けてください。
24. ゴミの量が多いと捨てるのに手間がかかるから
25. ゴミのにおいが気になるから
26. 「もったいない」と思うから
27. 環境保全には必要だと思うから
28. こどもの教育のために必要だと思うから
29. 社会貢献につながると思うから
30. その他（　　）
31. 特に理由はない(排他)

Q5-2　Q5で選択した項目について、順位づけ（1位～3位）

1. あなたが、食品の廃棄や食べ残しを減らそうと行動しないのはなぜですか。次の中からあてはまるものを全て選択してください。
2. 自分ひとりが行動してもたいして影響はないと思うから
3. 意識しても減らせるものではないと思うから
4. 廃棄量を減らさなくても困らないから
5. 少しくらい残しても悪いこととは思わないから
6. 食べるものが足りないよりは、余る方がいいから
7. 少量ずつ買うと高くつくから
8. ゴミとして出せば、回収してくれるシステムがあるから
9. 面倒だから
10. 興味がないから
11. その他（　　）
12. 特に理由はない(排他)
13. あなたはどの程度、食品を廃棄したり、食べ残しますか。それぞれの事由についてお答えください。（表組）

（①【家での食事時】量が多かった・作り過ぎた②【外食時】量が多かった（外食時）③まずかった④調理の際、食べられる部分を多く取り除いた⑤賞味・消費期限切れ⑥鮮度低下や腐敗）

1. よくある
2. たまにある
3. ほとんどない
4. 全くない
5. わからない
6. 前問で、廃棄したり、食べ残すことが「よくある」「たまにある」と回答した人に伺います。あなたが、廃棄したり食べ残すことが多いと思う食品は何ですか。次の中からあてはまるものを全て選択してください。（Ｑ７の全てで③or④or⑤を選んだ人以外が対象）
7. 野菜
8. 肉類（ハム・ソーセージ含む）
9. 果物
10. 魚介類（ハム・ソーセージ含む）
11. 穀類（ごはん・パン・麺類など）
12. レトルト食品・缶詰
13. 惣菜
14. 乳製品
15. 菓子類
16. 飲料
17. 冷凍食品
18. その他上記分類に含まれない加工食品
19. 調味料・油脂
20. その他（　　）
21. わからない（排他）
22. 「消費期限」は「食べても安全な期限」のため、それを超えたものは食べないほうが安全です。

また、「賞味期限」は、「おいしく食べられる期限」であり、それを超えてもすぐに食べられなくなるわけではありません。

あなたは、この「消費期限」と「賞味期限」の違いを御存じでしたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった
3. あなたは食品の賞味期限が過ぎている場合でも、使用する（食べる・調理する）ことはありますか。次の中からあてはまるものを全て選択してください。
4. 数日過ぎている程度の場合は使用することがある
5. 見た目やにおいで判断して大丈夫そうな場合は使用することがある
6. 食品の種類で判断して使用することがある
7. 食品の値段で判断して使用することがある
8. 使用することはない（ほとんどない）（排他）
9. 次の行動のうち、あなたが普段行っているものについてあてはまるものを全て選択してください。
10. まとめ買いをしないようにしている
11. 買い物の前には、冷蔵庫の中をチェックするようにしている
12. 買い物の時には、買いたい物のメモを持っていく
13. 量り売りや、ばら売り・少量販売などをよく利用する
14. 食べきれる量だけ作るようにしている
15. 外食時は食べきれる量・サイズを注文するようにしている
16. 宴会時はできるだけ残さないよう、周りに促している
17. ひとりで持って帰れる分だけ買うようにしている
18. この中にしているものはない（排他）
19. あなたが、食品を購入するかどうかを判断する際に、重視することは何ですか。次の中からあてはまるものを３つまで選択してください。
20. 価格
21. 鮮度
22. 量
23. 国産か外国産か
24. 国内の産地
25. メーカー（生産者）
26. 見た目（パッケージ）
27. 賞味期限・消費期限
28. 添加物
29. その他（　　）
30. 政府広報オンライン（<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201303/4.html#anc01>）では、食品ロス量は、日本人１人当たり換算するとお茶碗約１杯分（約１３６g）の食べ物が毎日捨てられている計算と言われています。また、京都市の試算（<http://sukkiri-kyoto.com/data/gomidata>）では4人家族の場合、ゴミの処理費用も加えると、そのムダは年間65,000円とも言われています。

これらのことを踏まえ、あなたは、食品ロスを減らすために、今後意識して取組んでいきたいと思いますか。

政府広報オンライン　<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201303/4.html#anc01>

京都市の生ごみデータ

<http://sukkiri-kyoto.com/data/gomidata>

1. 取組みたいと思う
2. ある程度は取組みたいと思う
3. あまり取組みたいと思わない
4. 取り組みたいと思わない
5. わからない
6. あなたは、普段ご家庭のゴミ出しをしますか
7. する
8. たまにする
9. ほとんどしない
10. しない
11. あなたは、どの程度の頻度で外食や中食※をしますか。※中食とは、店で購入した調理済みの食品を、購入店以外の場所（家等）で食べる事です。具体的にはコンビニやスーパーなどで惣菜を購入して家で食べたり、宅配ビザを利用することも中食になります。

（①外食②中食）

1. よくする
2. たまにする
3. ほとんどしない
4. 全くしない
5. これまで食べ物の大切さについて、学校や家庭で学んだ経験はありますか。
6. ある
7. ない
8. わからない・覚えていない
9. あなたの家族構成（同居しているご家族）について、あてはまるものを１つ選択してください。（SA）
10. 単独（ひとり）世帯（あなたのみ）
11. 夫婦だけの世帯
12. 夫婦（もしくはそのどちらか）とその子供の2世代世帯
13. 3世代世帯以上
14. その他
15. あなた自身も含め、あなたの家族構成（同居しているご家族）について、次の中からあてはまるものを全て選択してください。
16. 小学校就学の子どもがいる
17. 小学生または中学生の子どもがいる
18. 65歳以上がいる
19. あてはまるものはない（中学生以下の子どもも65歳以上もいない）(排他)
20. あなたのお住まいについて教えてください。
21. マンション等の集合住宅
22. 戸建て住宅
23. その他
24. あなたは、あなたのご家庭において、主に家計を管理していますか。
25. している
26. していない
27. あなたの世帯収入を教えてください。
28. 100万円未満
29. 100万円～200万円未満
30. 200万円～300万円未満
31. 300万円～400万円未満
32. 400万円～500万円未満
33. 500万円～600万円未満
34. 600万円～800万円未満
35. 800万円～1000万円未満
36. 1000万円以上
37. わからない